

中国市場向け「地域材等利用・展示モデル建築棟」の
建設及び常設展示に当たっての協力依頼について

一般社団法人 日本木材輸出振興協会

1. 趣旨

国内外の経済並びに木材・建材などの住宅関連商品の需給を取り巻く状況が厳しい中、今後世界の住宅新設戸数の半分（年間 1,000 万戸）を占め、木造部材などの住宅資材製品の需要が大きく伸びると見込まれる中国市場に向けて、日本の木材・木質製品、住宅設備機器及び関連利用技術に対する正しい理解と利用拡大への取り組みは、より重要となってきています。

また、中国市場におけるこのような取り組みの中で、個別事業者レベルで対応しきれない共通課題の解消を図るため、軸足を現地に置いて実践的に取り組んでいる事業者並びに取り組もうとする事業者からなる現地協同体制や各事業体の総合力を合わせた共同活動の重要性は、一層増大してきています。

このような認識に加え、中国「木構造設計規範」国家標準におけるスギ、ヒノキ、カラマツの構造材としての記載並びに木造軸組構法・技術の盛り込みが見込まれていることを踏まえ、当協会は、中国における日本の木材製品の利用拡大と輸出拡大を目指し、農林水産省の平成 27 年度「新たな木材需要創出総合プロジェクト事業」のうち「海外での地域材利用事業」により、「地域材等利用・展示モデル建築棟（仮称）」（略称：モデル建築棟）を建設し、中国向け事業を展開する有志企業と一体となって常設展示施設としての活用・運用を進めていくこととしております。

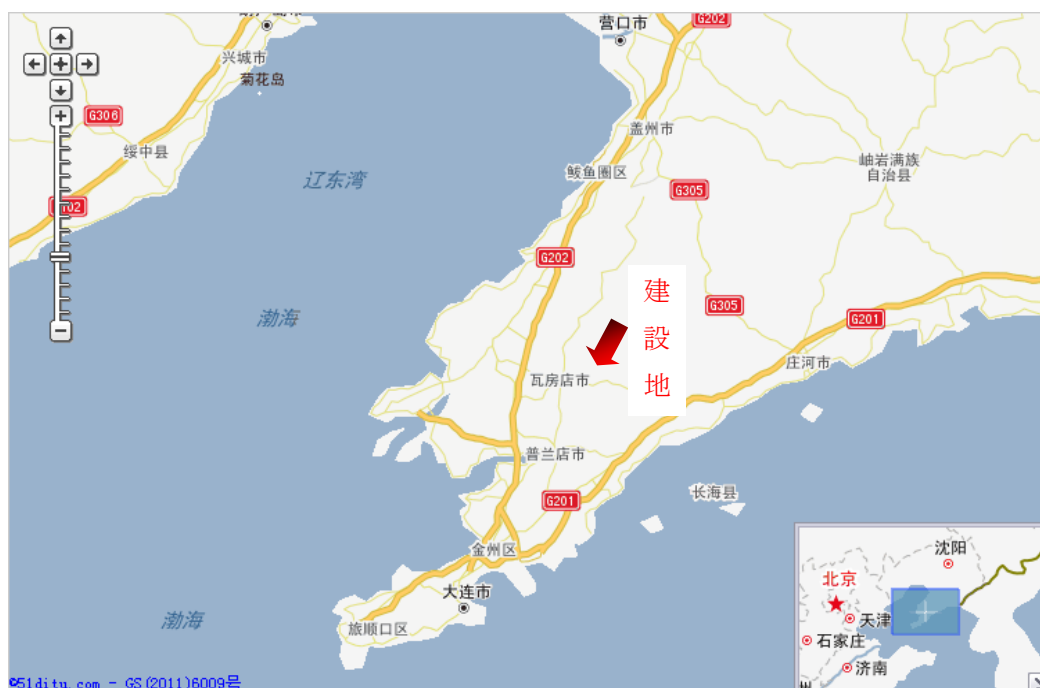
2. モデル建築棟の概要

p.4 のイメージパースに示したモデル建築棟の設計、施工などは、農林水産大臣から承認を受けた事業計画に基づいて、日中双方の木構造設計関係有識者・専門家からなる「木構造設計規範に対応したモデル設計検討委員会」（略称：モデル設計検討委員会）の下に進めることとしています。なお、その概要は以下のとおり。

モデル建築棟の概要

階 数	2 階建
間取り	3LDK+1L (ただし、利用者の視点や利用時の必要性に応じて、2階のリビングを個室の機能を兼ねるスペースとするため、4LDKとしても利用可能)
建築面積	169.05m ² (中国の計算方法：車庫 21m ² (6.30 坪) を含め 191.65m ² (57.55 坪))
延床面積	214.65 m ² (64.46 坪) (中国の計算方法：車庫を除き、221.42 m ² (66.49 坪))

構造	木造軸組構造
工法	軸組工法（金物工法+パネル工法）
建設地	遼寧省大連市瓦房店市工業パーク内
その他	<ul style="list-style-type: none"> モデル設計検討委員会は、7月中に建設プラン等を検討、決定の後、業界関係者等への情報提供を開始し、モデル建築棟の建設及び常設展示に関する意見を反映する。 7月末に着工、上棟、10月下旬頃完工、その後常設展示のための作業、平成28年度2月頃にオープンを予定。



モデル建築所在地（広域地図）

3. モデル建築棟の今後の活用・運用

多くの行政・団体・事業者からご支援・ご協力をいただいたことを踏まえ、竣工後は、モデル建築棟を公益性のある多目的木造施設として、次のように活用、運用して参りたいと考えております。

- 総合展示・体験型施設として、中国の事業者や行政関係者、一般者に向けて国産材製品を始め日本製品の宣伝普及
- 对中国の事業展開の拠点として、製品・技術説明、商談、会議の場として活用
- 現地有力企業の協力（隣接の研究棟、工場棟の活用、協業等）を得て中国市場ニーズに対応した製品・技術の改善・改良への取り組み 等

4. ご協力について

前記モデル建築棟の建設並びに竣工後の常設展示等の活用にあたって、スギ、ヒノキ、カラマツ等地域材を使用した構造部材等は、上述の「海外での地域材利用事業」により確保しておりますが、まだ、一部のフローリング、壁材、仕上げ材、和室等について造作材が必要であるほか、サッシ、建具、キッチン、洗面台、ユニットバス、空調機、照明器具など、多種多様な建築資材・住宅設備機器を必要としております。

つきましては、上記の趣旨をご理解のうえ、これら必要としている部材や住宅設備機器等をご提供いただければ幸いであると存じており、ご支援ご協力をお願いする次第です。

なお、ご提供いただける意向がありましたら、当協会にご一報くださるようお願い申し上げます。詳細については、改めてご説明させていただきます。

私ども協会は、御社の対中国事業の展開をサポートしながら、これを機会にともに取り組んで参る所存であります。何分のご理解とご協力を賜りたく、よろしくお願い申し上げます。

平成27年6月

一般社団法人日本木材輸出振興協会
会長 安藤 直人

一般社団法人日本木材輸出振興協会

担当： 趙

Tel 03-3816-6275

Fax 03-3816-5062

E-mail zhao@j-wood.org

